

令和元年度 おすすめ人権教育・啓発用DVDの紹介

きみ 君が、いるから (33分)

母親からの心理的虐待に悩む主人公の奏は、**企画 兵庫県** 生き方を制限され、自分が愛されていると感じることができずにいます。そんな彼女がコンビニエンスストアを舞台とした「ほんの小さな冒険」をきっかけに少しずつ変わっていきます。子どもや若者が社会的に成長し自立していくために、関わり合い支え合いの大切さについてうたえる作品です。



みゆ さや あゆむ トランスジェンダー～未悠・彩・歩夢～ (32分)

急速に認知されるようになったLGBTですが、知識だけでは本当の理解に届かず、向き合うことが求められています。この作品は、当事者3人の本音トークとドキュメントで構成されています。私たちの隣で暮らすトランスジェンダーたちの真の姿とともに、それぞれの家族や友人たちの思いが描かれています。



たが ほんとう つた お互いの本当が伝わる (22分)

障がいのある人に対して、自分が意図せずとも相手を傷つけてしまう場合があります。障がいのある人がどんな場面で困っているのかなどの具体例を挙げ、「障がいのあるなしに関わらず共に生きていくためにはどうすればいいのか」を考えることができる作品です。



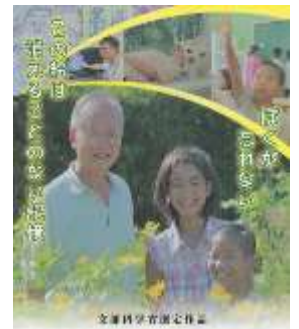
よ そ いのちに寄り添う (35分)

終末医療の在り方、病気との向き合い方は一人ひとり違います。ただひとつだけ言えることは、誰もが命の主人公だということです。もしも、あなたの身近な人が重い病気になったとしたら？この作品は、二組の「いのちに寄り添う」人々に密着取材しています。命に寄りそうために私たちができることについて感じさせてくれる作品です。



えい えん き お く し 永遠の記憶～認知症を知る～ (30分)

認知症を患っている拓三は、散歩の途中で孫の同級生の大輝と出会い、次第に仲良くなっていきますが、その間認知症は進んでいきます。記憶を失うことを不安がる拓三に、大輝は「僕は忘れない」と声をかけます。立場や環境が違う人を思いやる心をもつことの大切さについて、考えることができる作品です。



う ハラスメントを生まないコミュニケーション (25分)

どのような職場にも、ハラスメントの落とし穴はひそんでいます。普段の何気ない言動が、知らぬ間にハラスメントにならないために、どのようなことを意識すればよいのでしょうか。事例をもとに考え方や気づきのポイントを示し、職場でのコミュニケーションの在り方を考える作品です。

